



自然によりそい、品質にこだわる、まじめな土づくり

3つの約束

① 確かな原料で、 こだわりの配合

すべての原料に品質基準を設け、クリアした原料のみを使用。培養土の開発では植物ごとに研究を重ねて、独自のレシピを作り上げます。

② すくすく育つか、 しっかり確認

開発した培養土は研究室と試験用ハウスで発芽と生育をしっかり確認。商品は作るたびに品質をチェックしてから出荷します。

③ 責任をもって、 サンプル保管

培養土は決められた期間、出荷したすべての製品サンプルを研究室で保管。お客さまからのご相談やお問合せに、迅速に対応します。



植え替えのポイント!

● 植え替え時期・・・開花後の4～5月頃。目安として2年に1回植え替えします。

株抜き



鉢の縁を軽くたたくと、鉢から出やすくなります。

根ほぐし



咲き終わった花茎をつけ根から切り取った後、古土を落として、傷んだ根、枯れた下葉を処理します。

植えつけ



鉢底ネットを敷き、鉢底石を2～3cmほど入れて植えつけます。棒などで突いて根の周りに用土が入るようにします。※施肥についてはお手持ちの肥料の使用説明に従ってください。

水やり



植えつけ直後はたっぷりと水やりをしますが、株分けした後の子株には通常の株より回数を減らします。



栽培のコツ!

栽培環境

- 光の当たる方向に株全体が傾き、草姿が乱れるので、週1回程度鉢を180度変えて、均等に光が当たるようにしましょう。
- 直射日光に当たると葉が茶色く変色してしまいます(葉焼け)。年間を通して明るい日陰に置くようにしましょう。
- 耐寒温度は10℃以上ですが、秋に10℃前後の低温に1ヵ月以上さらされないと花芽が生じませんので、室内に取り込むのは霜が発生する直前にしましょう。

株分け

4～5月頃、子株が大きくなってきたら、鉢から抜いて古土や傷んだ根を取りのぞいた後、ナイフかハサミで切り離します。



水やり

夏は乾かし気味に管理し、他の時期は基本的にたっぷり水やりをします。夏は葉の元に水がたまり、病気になりやすいので、葉の上から水をかけないようにします。



商品名	君子らんの土
主要配合原料	火山性砂礫、堆肥、パーライト、 ビートモス、ゼオライト など ※品質向上のために変更する場合があります。 ご了承ください。
pH	6.7±0.5
肥料配合の有無	無

注意

- 乳児・幼児の手に届かない場所に保管してください。誤って口に入れたり、空き袋を頭からかぶったりしないようにしてください。
- 高温多湿などの環境下になるとコケやカビ等が発生することがありますが、品質の影響はありません。安心してお使いください。
- 目の弱い方、アレルギーのある方は、手袋等をつけて作業を行ってください。



ごみを出すときは自治体の区分にしたがってください。



FOREX
森産業株式会社

フリーダイヤル: 0120-133191
Eメール: forex@forex-mori.com
ホームページ: <http://www.forex-mori.com/tucchi>
万一品質に不具合があった場合は、上記フリーダイヤル・Eメールまでお問い合わせください。

君子らんの土 5ℓ

